

患者さまへ

「鼠径ヘルニアにおける手術成績と術者の経験症例数に関する検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録に加え、新たに患者さまの情報を取得して行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、研究の目的を含む研究の実施についての情報を提示して、対象となる患者さまの一人ずつから適切な同意を得ることが必要とされています。また、新たな情報を取得せず、通常の診療で得られた記録のみを用い、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2020年4月～2024年4月に羽生総合病院外科で鼠径ヘルニア根治術を受けた/受ける方
2 研究目的・方法	鼠径ヘルニアに対して、経験症例数が多い術者と少ない術者とで周術期因子(手術時間、出血など)、術後の再発、合併症を比較し、経験症例数が少ない術者でも遜色のないことを確認することを目的とします。研究対象者背景(年齢、性別、体重など)、病歴情報(原疾患、合併症など)、手術時期(受診するまでの時間、受診から手術までの時間)、手術概要(術式、手術時間、出血など)などは診療録から情報を収集し、術後の再発や合併症については、対象の方にアンケート調査を行います。 研究の期間:施設院長許可(2023年8月予定)後～2025年3月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報:年齢、性別、体重、病歴、受診するまでの時間、受診から手術までの時間、手術時間、出血、入院期間、術後合併症、再発の有無 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 住所:埼玉県羽生市下岩瀬 446 電話:048-562-3000 羽生総合病院・外科 鈴木敏之(研究責任者)